木楽会 11 月活動報告書

開催月日・時間	11月28日 10時~12時
開催場所	宮島 うぐいす歩道
参 加 人 員	12人

活動内容等

もう少しで紅葉見どころとなる宮島での木楽会、木を楽しむ会です、入島税と船賃を支払って乗船、着いた島側の待合室に集合です、今回は、前回の参加人数の約半分、12名です、代表と顧問のあいさつの後うぐいす歩道へ向けて歩き始めます、

水道工事の邪魔にならないようにうぐいす歩道を上ってゆくと宮島でたくさん見られるアセビ(馬酔木)の観察です、今は小さな蕾が房になって葉の上に垂れています、春になると壺を逆さにしたような小さな白い花がたくさん垂れ下がりますよ、スズランの花に形がよく似ていて大体白い色の花ですが ピンク色の花も時々見かけますね、

幹の太い立派な松の木が太陽の光を求めてまっすぐ伸びています、うわー高いですね、びっくりです、誰かがマツタケは宮島でもとれるんですかね、まだ一度も見つけたことないですよ、すると宮島でも昔はたくさん採れたそうですよ、と誰かが、えーつ、宮島でマツタケ? はい昔、広島県はマツタケの一大産地だったんです、ああ、聞いたことありますよ、みなさんが子供だった頃ですね、

この木は何でしょう、見た目が塩豆のような実がついているんですよね、との声に、ネズですよ、またネズミサシとも言いますね、葉がトゲ状なので、これをネズミの通り道に置いておけばネズミが通らなくなるそうです、と説明を受け、なーるほど、名前の通りネズミを刺すトゲなんですね、

突然、風が吹いてパラパラと大粒の雨が と思ったら ドングリの実です、 結構大粒のコジイです、これは渋くないんで私食べたことあります、という声 が、食糧危機に備えて覚えておきましょう、うーん、忘れちゃうでしょうね、

ムクロジの木がありますが、残念ながら落ちた実を探すことができません、 するとこれがムクロジの実ですよ、と顧問がポケットから、昔はこの実の果肉 は石鹸の代わりにし、中の黒い実は羽根つきの玉に使ったんですよ、そうなん ですか、皆さんちょっとびつくり、最近はお正月に羽根つきなんてしませんね、

モミノキはクリスマスツリーに使うんですよ、ホラ枝の先を見てごらんなさい、十字になっているでしょう、なーるほど と皆さん納得しています、

晴れたり曇ったりドングリや雨がパラパラと降ったりの宮島での木楽会、今回も無事終わりました。